

トピック(テーマ)	信濃黎明会		
ねらい	個の尊重や自由、平等を重視した大正デモクラシーの波は、青年たちを奮い立たせた。青年たちは中学校を卒業すると同時に地域の青年会や青年団に入会した。しかし、その青年会・団は、郡長や郡視学などが団長に君臨する官製青年会であった。このような青年会・団に飽き足らない青年たちが「人類の自己実現」と社会の「改造運動」を掲げて結成した青年党結社が信濃黎明会であった。主たる活動は男子25歳以上の普通選挙の実現と軍備縮小であった。政治の世界に新風を吹き込んだ青年たちの思想と行動をみつめる。		
キーワード	小林泰一 山越脩蔵 宮下周 猪坂直一 吉野作造 新人会 信濃革正党 「枯れた二枝」 青年党類似団体		
概要	信濃黎明会そのものについての単著はない。研究も少ないので、黎明会会員が上田自由大学の創設に当たるなど他分野で活躍することから、それらとのかかわりなどを以下の資料等から丹念にたどることが求められる。		
資料リスト	1	書名	回想・枯れた二枝:信濃黎明会と上田自由大学
		著者名	猪坂直一／著
		出版社	上田市民文化懇話会
		出版年	1967
		内容紹介	『大正九年九月 記事録 信濃黎明会』史料の発見により綱領など一部修正箇所があるが、信濃黎明会について知ることのできる基本文献である。
	2	書名	長野県史 近代史料編 第3巻(1)民権・選挙,
		著者名	長野県／編
		出版社	長野県史刊行会
		出版年	1983.12.20
		内容紹介	信濃黎明会結成の母体にもなるだろう小県郡立憲青年団の趣意書・賛成者名簿と上水内郡黎明会会規史料が収録されている。一次史料により信濃黎明会創立前後の様子、誰が中心となり、どのような経過を経て発会式を上げたか。また綱領、規約が正確に理解できる。
	3	書名	『長野県史』近代史料編 第8巻 3 (社会運動・社会政策)
		著者名	長野県／編
		出版社	長野県史刊行会
出版年		1984.10.31	
内容紹介		『大正九年九月 記事録 信濃黎明会』(所蔵者は2、3冊あったというが収録された1冊のみが現存)全文が収録されている。一次史料により信濃黎明会創立前後の様子、誰が中心となり、どのような経過を経て発会式を上げたか。また綱領、規約が正確に理解できる。	
雑誌	1	論題名	大正デモクラシー期における青年党類似団体の動向—信濃黎明会の活動を中心に—
		著者名	山野晴雄／著
		雑誌名	自由大学研究
		出版年	1986.1
		巻号頁数	第9号 1-36
	2	論題名	ある信州青年④信濃黎明会から信濃自由大学への道
		著者名	青木孝寿
		雑誌名	信濃路
		出版年	1974.1

		巻号頁数	第11号 80-82
	3	論題名	自由大学運動の歴史的意義とその限界
		著者名	長島 伸一
		雑誌名	経済志林
		出版年	2006.8.28
		巻号頁数	74 (1・2) 169-201
インターネット	1	サイト名	自由大学運動の歴史的意義とその限界
		URL	http://doi.org/10.15002/00001945
		概要	法政大学学術機関リポジトリから雑誌3の論文をダウンロードして読むことができる。
	2	サイト名	長野県内図書館横断検索サービス「信州ブックサーチ」
		URL	https://www.library.pref.nagano.jp/licsxp-opac/shinshubooksearch.html
		概要	信濃黎明会に関する資料の県内図書館の所蔵状況を調べることができる。
	3	サイト名	国立国会図書館サーチ
		URL	http://iss.ndl.go.jp/
		概要	信濃黎明会に関する書籍・雑誌記事・論文などを検索でき、中には最寄りの公共図書館でデジタルデータを見ることのできるものもある。
	4	サイト名	長野県市町村史誌等目次情報データベース
		URL	http://misuzu-mokuji.net/
		概要	信濃黎明会に関する項目が市町村史誌等に載っているかを調べることができる。
新聞	1	見出し	歴史ある青年結社信濃革正党分裂と同時に解散消滅の状態
		発行機関	上田毎日新聞
		年月日	1930.1.1
	2	見出し	信州の100年 創意工夫の足跡
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊15ページ
		年月日	1999.12.28
	3	見出し	地に在りて(13)一石路 山越脩蔵への手紙
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊14ページ
		年月日	2007.5.11
コメント	近隣の図書館にない資料でも取り寄せて閲覧できるものもありますので、最寄りの図書館にお問い合わせみましょう。		